

主日礼拝

2026 年 2 月 22 日
午前 10 時 30 分

前奏

参集 (報告・紹介・予定)

招詞

「いと高き神のもとに身を寄せて隠れ
全能の神の陰に宿る人よ
主に申し上げよ
「わたしの避けどころ、皆
わたしの神、依り頼む方」と。」 (詩編 91:1~2)

頌栄 27 「父・子・聖霊」



受難節のリタニー

《受難節第 1 主日》

司式者：神さま、私たちはユダと同じように

イエスさまを裏切ったことがあります。

これからは私たちがもっとイエスさまに

従うことができるように導いてください。

会 衆：主よ、私たちをあわれみ導いてください。

司式者：弟子の一人であるユダがイエスさまを

裏切り、ほかの弟子たちもみなイエスさまを

見捨てて逃げてしまったことを思いつつ、

このろうそくを消します。 (消火)

賛美 202-1,3 「よろこびとさかえに満つ」



祈祷

献金

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくは み名をあがめさせたまえ。
み国を来らせたまえ。
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、
悪より救い出したまえ。
国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの
なればなり。
アーメン。

賛美 32 「キリエ・エレイソン」



キリエ・エレイソン キリエ・エレイソン キリエ・エレイソン

しよ 主よ、あわれみを しよ 主よ、あわれみを しよ 主よ、あわれみを

聖書 マルコによる福音書 1:12~15

新約(新共同訳)P61

12 それから、“霊”はイエスを荒れ野に送り出した。13 イエスは四十日間そこにとどまり、サタンから誘惑を受けられた。その間、野獣と一緒にいられたが、天使たちが仕えていた。14 ヨハネが捕らえられた後、イエスはガリラヤへ行き、神の福音を宣べ伝えて、15「時は満ち、神の国は近づいた。悔い改めて福音を信じなさい」と言われた。

賛美 284「荒れ野の中で」

Forty days and forty nights
詞：George H. Smyttan, 1822-1870

AUS DER TIEFE RUFE ICH (HEINLEIN)
曲：Martin Herbst(?), 1654-1681



- 1 荒れ野の中で 飢えに苦しみ 3 わが行く道の 暗い時にも
主は誘惑を お受けになった。 主よ、行く先を 照らしてください。
- 2 この主に続き われらも共に 4 主は、世の荒れ野 歩むわれらと
祈りたやさず 従い歩もう。 共におられる、勝利の日まで。

説教 「神さまの側から近づく時」

賛美 494「ガリラヤの風」

詞：由木達、1896-1985

MISSIONARY HYMN
曲：Lowell Mason, 1792-1872



- 1 ガリラヤの風 かおるあたり、 2 たたかいの日に 憩いの夜に
「神のみ国は 近づけり」と、 み国をしたう あつき祈り、
告げられしより 既に久し。 絶ゆることなく 捧げられぬ。
「来たらせたまえ、主よ、み国を。」 「来たらせたまえ、主よ、み国を。」
- 3 憎み、あらい 後を絶ちて、
平和と愛は 世界に満ち、
み旨の成るは いずれの日か。
「来たらせたまえ、主よ、み国を。」

派遣

- 司式者 主は言われます。
「わたしは誰を遣わすべきか。」
- 会衆 わたしがここにおります。
わたしを遣わして下さい。

祝祷

アーメン



後奏

- 司式 要田 悟史
説教 向井 希夫牧師
奏楽 大代 恵